



MESSAGE NOTES

互いに赦し合う 3

マタイの福音書 6:14-15

ブラウン・ジェームズ

1. 救されないことがないように

マタイの福音書 6:14-15

もし人の過ちを赦すなら、あなたがたの天の父もあなたがたを赦してくださいます。
しかし、人を赦さないなら、あなたがたの父もあなたがたの過ちをお赦しになりません。

神様は愛する者を懲らしめます。私たちは神の子どもです。神様は私たちにとって最善のことしか望んでおられません。赦さない心から生じる害をご存知なので、他の人を赦すようにと警告されています。全ては私たちへの愛に基づいているのです。

2. 自分自身のため

ルカの福音書 6:37

さばいてはいけません。そうすれば、あなたがたもさばかれません。人を不義に定めてはいけません。そうすれば、あなたがたも不義に定められません。赦しなさい。そうすれば、あなたがたも赦されます。

蒔いたものを刈り取るというのは神様の靈的な原則です。怒りや恨みの言葉を口にすれば、それは自分に返ってきます。しかし周りの人々に愛と赦しを示すならば、それこそが返ってくるものとなるのです。

3. 神様の正義

ローマ人への手紙 12:19

愛する者たち、自分で復讐してはいけません。神の怒りにゆだねなさい。こう書かれているからです。「復讐はわたしのすることである。わたしが報いをする、と主は言われる。」

神様は完全に公平であり、完璧な正義です。私たちに対してなされたすべての不当な行為を、神様は必ず償ってくださるので。他の人々への仕返しなどを気にする必要はありません。すべての裁きを神様に任せることができます。私たちを守ってくださるので。